

非住宅木造建築研修会 参加者募集!!

兵庫県立総合射撃場

管理棟見学



開催日
2024年 **5月24日(金)**

管理棟の概要

- 木造平屋建
- 建築面積 ……893.59㎡
- 軸組工法と金物工法の混合
- 木材使用量 ……約187㎡
- 延床面積 ……790.23㎡
- うち、県産木材…約126㎡

場所 兵庫県立総合射撃場(三木市吉川町福井)

定員 **50名** 申込締切 **5月17日(金)**

申込対象 県・市町職員(主に営繕担当)、設計会社、工務店等

令和6年6月開場を予定している、兵庫県立総合射撃場の管理棟は、**兵庫県産木材**をふんだんに用いた木造平屋建てで、**高強度梁仕口「Tajima TAPOS(但馬テイポス)」**を使用した大規模な木造施設です。

今回の見学会は、公共建築物での木材利用を進めるよい事例となりますので、広く多くの方にご参加頂きたいと思っております。



県が開発したV字形の「Tajima TAPOS」を梁仕口に使用しています。

会場のご案内

兵庫県立総合射撃場
三木市吉川町福井

※会場に現地集合をお願いします。



当日のスケジュール

- ▶13:00 受付開始
- ▶13:30 研修会開始
- ▶13:30~13:40 あいさつ等
- ▶13:40~ 第一部開始
- ▶14:45~ 第二部開始

※道路状況により、時間が前後することがございます。
また、雨天の場合は、見学内容に変更が生じる場合があります。

申し込み方法は裏面をご覧ください。

第一部 「木造建築における地域材利用促進に向けた技術の紹介」

1 13:40~14:00

高強度梁仕口「Tajima TAPOS(但馬テイポス)」

兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター 課長(木材活用担当):永井 智
スギのめり込み強度の低さを克服し仕口耐力を飛躍的に高める特許技術を紹介します。

2 14:00~14:15

スギ大径材を活用した新技術

兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター 林業専門技術員:浅田 佐知子
兵庫県内で増加するスギ大径材の価値向上を目指して開発した製品について紹介します。

3 14:15~14:45

地域材を活かす構造設計

HALO木構室 代表(一級建築士):高見 和人
スギを構造材とした実例を用いて、安全性を確保するための構造設計手法を紹介します。

第二部 兵庫県立総合射撃場見学

1 14:45~15:30

管理棟見学

【説明者】設計・施工監理 ワーク&デザイン(株) 常務取締役設計部長(一級建築士):小角 昌
建築施工 (株)吉住工務店 工事部:吉見 敏博



2 15:30~16:30

射撃場施設見学

【説明者】兵庫県自然鳥獣共生課 主査:三木 勇人
(株)野生鳥獣対策連携センター 管理課長:八杉 由賀
(株)野生鳥獣対策連携センター 企画課長:岩崎 智英



申し込み方法

参加を希望される方は、下記の応募用URLまたは右記のQRコードより
応募フォームにアクセスいただき、お申し込みください。

【応募用URL】 <https://forms.gle/zRWeHyGrF5YWdVAW6>



<応募・お問い合わせ> 兵庫県木材業協同組合連合会(平日10:00~17:00)

TEL:078-371-0607 / FAX:078-371-7662 / E-mail: hyogomokuren@hkg.odn.ne.jp